

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 5 区分
 【発行日】平成 18 年 8 月 31 日 (2006.8.31)

【公開番号】特開 2002-105817 (P2002-105817A)
 【公開日】平成 14 年 4 月 10 日 (2002.4.10)
 【出願番号】特願 2000-293521 (P2000-293521)
 【国際特許分類】

D 0 4 B 27/32 (2006.01)

H 0 1 L 41/09 (2006.01)

【F I】

D 0 4 B 27/32

H 0 1 L 41/08 U

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 7 月 19 日 (2006.7.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

圧電アクチュエータを備えてなり、給糸穴を一端部に有する複数のジャカードガイドが編針列に対応してガイドバーに配設された経編機において、電極層が設けられた圧電セラミックスを支持薄板の両側に密着してなる変位部と、該変位部に通電可能に配線された電極端子を有する保持部と、給糸穴を有するジャカードガイドを端設してなるガイド部とで圧電素子エレメントを一体に成形してなり、前記圧電素子エレメントの分極処理された両側の圧電セラミックスに異極の通電を行い両圧電セラミックスを同時積極歪曲させてガイドをラッピングさせる構成としたことを特徴とする経編機における圧電変位ジャカードガイド構造。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 1】

図 4 はジャカードセグメントの 1 ユニットを示す正面図であり、経編機の編針列（図示せず）に対応して 16 本の圧電素子エレメント 5 が、個別に脱着可能に取着されている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】図面の簡単な説明

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図面の簡単な説明】

【図 1】

圧電アクチュエータを備えた本発明のジャカードガイド構造の一実施例を一部断面で示す側面図。

【図 2】

圧電素子エレメントの変位部の構造を示す斜視図。

【図 3】

圧電素子エレメント全体を示す斜視図。

【図 4】

ジャカードセグメントの 1 ユニットを示す正面図。

【図 5】

圧電素子エレメントへの通電制御方式を示す回路図。

【符号の説明】

- 1 ... ジャカードガイドバー
- 2 ... ジャカードセグメント
- 5 ... 圧電素子エレメント
- 6 ... 支持薄板
- 7 ... 電極層
- 8 ... 変位部
- 9 ... 薄膜
- 10 ... 電極端子
- 11 ... 保持部
- 11a, 11b ... 凸条
- 12 ... 電極端子
- 15 ... 給糸穴
- 16 ... ジャカードガイド
- 24 ... 位置決め溝部